

近畿大阪銀行

CONTENTS

財務・コーポレートデータセクション

| | |
|-----------------------|-----|
| 主要な経営指標等の推移 | 183 |
| 中間連結財務諸表 | 184 |
| 有価証券及び金銭の信託の時価等情報 | 189 |
| セグメント情報 | 189 |
| 不良債権処理について | 190 |
| 主要な経営指標等の推移（単体） | 191 |
| 中間単体財務諸表 | 193 |
| 有価証券及び金銭の信託の時価等情報（単体） | 198 |
| デリバティブ取引情報（単体） | 199 |
| 主要な業務の状況を示す指標（単体） | 200 |
| 預金に関する指標（単体） | 204 |
| 貸出金に関する指標（単体） | 205 |
| 不良債権処理について（単体） | 207 |
| 有価証券に関する指標（単体） | 209 |

■ 主要な経営指標等の推移 ■

■ 最近3中間連結会計期間及び最近2連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

(単位:百万円)

| 連結会計年度 | 平成19年9月中間期 | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 | 平成20年3月期 | 平成21年3月期 |
|----------------------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 連結経常収益 | 46,449 | 44,189 | 40,928 | 90,838 | 88,230 |
| 連結経常利益 | 6,975 | 2,223 | 2,097 | 7,830 | 870 |
| 連結中間純利益 | 6,287 | 785 | 2,495 | — | — |
| 連結当期純利益 | — | — | — | 11,808 | 623 |
| 連結純資産額 | 116,642 | 103,546 | 102,900 | 112,681 | 95,522 |
| 連結総資産額 | 3,620,580 | 3,514,917 | 3,573,455 | 3,597,196 | 3,587,421 |
| 1株当たり純資産額(円) | 42.04 | 32.32 | 31.84 | 38.80 | 26.06 |
| 1株当たり中間純利益金額(円) | 4.66 | 0.58 | 1.85 | — | — |
| 1株当たり当期純利益金額(円) | — | — | — | 8.15 | 0.14 |
| 潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額(円) | 3.97 | 0.44 | 1.36 | — | — |
| 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額(円) | — | — | — | 6.75 | — |
| 自己資本比率(%) | 3.22 | 2.94 | 2.87 | 3.13 | 2.66 |
| 連結自己資本比率(国内基準)(%) | 9.96 | 9.80 | 10.08 | 9.46 | 9.67 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,437 | 4,350 | 43,785 | 32,637 | 6,616 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 26,352 | 23,916 | 101,163 | 32,463 | 432 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 13,879 | 4,719 | 421 | 21,023 | 9,438 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 87,468 | 74,083 | 112,937 | — | — |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | — | — | — | 59,235 | 55,981 |
| 従業員数(人) | 2,465 | 2,505 | 2,502 | 2,430 | 2,446 |
| [外、平均臨時従業員数] | [2,009] | [1,964] | [1,403] | [2,040] | [1,836] |

- (注) 1. 当社及び連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。
 2. 1株当たり情報の算定上の基礎は、中間連結財務諸表「注記事項」の「1株当たり情報」に記載しております。
 3. 平成21年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。
 4. 自己資本比率は(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 5. 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当社は国内基準を採用しております。
 6. 従業員数は、就業人員数を表示しております。

■ 平成21年9月中間期の業績について

預金は、前中間連結会計期間末比471億円増加し、当中間連結会計期間末残高は3兆3,124億円となりました。

貸出金は、前中間連結会計期間末比945億円増加し、当中間連結会計期間末残高は2兆7,148億円となりました。

損益面につきましては、経常収益は、貸出金利息を中心とした資金運用収益306億円、役務取引等収益71億円等により409億円となり前中間連結会計期間比32億円減少いたしました。

一方、経常費用は、預金利息を中心とした資金調達費用44億円、

役務取引等費用23億円、営業経費227億円、貸出金償却等を含むその他経常費用89億円等により388億円となり前中間連結会計期間比31億円減少いたしました。この結果、経常利益は前中間連結会計期間比1億円減少し20億円となりました。

また、特別利益として12億円を計上した結果、税金等調整前中間純利益は32億円、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」計上後の中間純利益は24億円となりました。

中間連結財務諸表

■中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 平成20年9月中間期 (平成20年9月30日) | 平成21年9月中間期 (平成21年9月30日) |
|------------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 ⁶ | 83,795 | 122,080 |
| コールローン及び買入手形 | 23,500 | 40,000 |
| 買入金銭債権 | 126,277 | 101,903 |
| 商品有価証券 | 130 | 144 |
| 有価証券 ^{6,10} | 590,465 | 548,295 |
| 貸出金 ^{1,2,3,4,5,6,7} | 2,620,314 | 2,714,851 |
| 外国為替 ⁵ | 8,754 | 3,831 |
| その他資産 ⁶ | 24,557 | 11,478 |
| 有形固定資産 ⁸ | 31,718 | 31,657 |
| 無形固定資産 | 1,324 | 1,253 |
| 繰延税金資産 | 10,067 | 9,670 |
| 支払承諾見返 | 25,913 | 22,363 |
| 貸倒引当金 | 31,901 | 34,073 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| 資産の部合計 | 3,514,917 | 3,573,455 |

■中間連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 平成20年9月中間期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで) | 平成21年9月中間期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで) |
|----------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 経常収益 | 44,189 | 40,928 |
| 資金運用収益 | 34,254 | 30,653 |
| (うち貸出金利息) | (29,975) | (26,699) |
| (うち有価証券利息配当金) | (3,125) | (3,400) |
| 役務取引等収益 | 7,555 | 7,143 |
| その他業務収益 | 857 | 1,467 |
| その他経常収益 ¹ | 1,521 | 1,664 |
| 経常費用 | 41,965 | 38,830 |
| 資金調達費用 | 6,259 | 4,429 |
| (うち預金利息) | (5,196) | (3,585) |
| 役務取引等費用 | 2,526 | 2,352 |
| その他業務費用 | 2,310 | 279 |
| 営業経費 | 22,348 | 22,796 |
| その他経常費用 ² | 8,521 | 8,973 |
| 経常利益 | 2,223 | 2,097 |
| 特別利益 | 1,816 | 1,205 |
| 償却債権取立益 | 1,816 | 1,205 |
| 特別損失 | 2,759 | 31 |
| 固定資産処分損 | 214 | 16 |
| 減損損失 | | 14 |
| その他の特別損失 | 2,545 | |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,280 | 3,271 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 443 | 166 |
| 法人税等調整額 | 52 | 609 |
| 法人税等合計 | 495 | 776 |
| 中間純利益 | 785 | 2,495 |

(単位：百万円)

| | 平成20年9月中間期 (平成20年9月30日) | 平成21年9月中間期 (平成21年9月30日) |
|--------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 預金 ⁶ | 3,265,364 | 3,312,493 |
| 債券貸借取引受入担保金 ⁶ | — | 15,425 |
| 借入金 ^{6,9} | 88,528 | 75,006 |
| 外国為替 | 240 | 129 |
| その他負債 | 24,304 | 35,305 |
| 賞与引当金 | 785 | 1,109 |
| 退職給付引当金 | 3,501 | 5,036 |
| その他の引当金 | 2,732 | 3,686 |
| 支払承諾 | 25,913 | 22,363 |
| 負債の部合計 | 3,411,370 | 3,470,554 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 38,971 | 38,971 |
| 資本剰余金 | 55,439 | 55,439 |
| 利益剰余金 | 12,918 | 10,111 |
| 株主資本合計 | 107,329 | 104,522 |
| その他有価証券評価差額金 | 3,782 | 1,621 |
| 評価・換算差額等合計 | 3,782 | 1,621 |
| 純資産の部合計 | 103,546 | 102,900 |
| 負債及び純資産の部合計 | 3,514,917 | 3,573,455 |

■中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

| | 平成20年9月中間期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで) | 平成21年9月中間期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで) |
|-----------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 前期末残高 | 38,971 | 38,971 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | - | |
| 当中間期末残高 | 38,971 | 38,971 |
| 資本剰余金 | | |
| 前期末残高 | 55,439 | 55,439 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | - | |
| 当中間期末残高 | 55,439 | 55,439 |
| 利益剰余金 | | |
| 前期末残高 | 16,852 | 8,038 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 4,719 | 421 |
| 中間純利益 | 785 | 2,495 |
| 当中間期変動額合計 | 3,933 | 2,073 |
| 当中間期末残高 | 12,918 | 10,111 |
| 株主資本合計 | | |
| 前期末残高 | 111,263 | 102,448 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 4,719 | 421 |
| 中間純利益 | 785 | 2,495 |
| 当中間期変動額合計 | 3,933 | 2,073 |
| 当中間期末残高 | 107,329 | 104,522 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 前期末残高 | 1,418 | 6,926 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | 5,200 | 5,304 |
| 当中間期変動額合計 | 5,200 | 5,304 |
| 当中間期末残高 | 3,782 | 1,621 |
| 純資産合計 | | |
| 前期末残高 | 112,681 | 95,522 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 4,719 | 421 |
| 中間純利益 | 785 | 2,495 |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | 5,200 | 5,304 |
| 当中間期変動額合計 | 9,134 | 7,378 |
| 当中間期末残高 | 103,546 | 102,900 |

■中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 平成20年9月中間期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで) | 平成21年9月中間期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで) |
|-------------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,280 | 3,271 |
| 減価償却費 | 638 | 596 |
| 減損損失 | - | 14 |
| 貸倒引当金の増減() | 214 | 4,602 |
| その他の引当金の増減額(は減少) | 9 | 457 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 1,573 | 720 |
| 退職給付引当金の増減額(は減少) | 565 | 1,026 |
| 資金運用収益 | 34,254 | 30,653 |
| 資金調達費用 | 6,259 | 4,429 |
| 有価証券関係損益() | 1,151 | 1,995 |
| 為替差損益(は益) | 99 | 308 |
| 固定資産処分損益(は益) | 214 | 16 |
| 貸出金の純増()減 | 57,707 | 14,072 |
| 預金の純増減() | 41,379 | 32,769 |
| 借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減() | 7,072 | 9,994 |
| 預け金(日銀預け金を除く)の純増()減 | 180 | 427 |
| コールローン等の純増()減 | 8,417 | 11,208 |
| 債券貸借取引受入担保金の純増減() | 30,011 | 64,188 |
| 外国為替(資産)の純増()減 | 2,770 | 22 |
| 外国為替(負債)の純増減() | 96 | 59 |
| 資金運用による収入 | 30,827 | 27,704 |
| 資金調達による支出 | 6,524 | 5,157 |
| その他 | 240 | 1,688 |
| 小計 | 1,737 | 42,419 |
| 法人税等の支払額 | 2,612 | 1,365 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,350 | 43,785 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | 182,318 | 203,095 |
| 有価証券の売却による収入 | 129,131 | 191,084 |
| 有価証券の償還による収入 | 74,790 | 110,361 |
| 投資活動としての資金運用による収入 | 3,409 | 3,208 |
| 有形固定資産の取得による支出 | 329 | 337 |
| 無形固定資産の取得による支出 | 766 | 58 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 23,916 | 101,163 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 劣後特約付借入れによる収入 | | 30,000 |
| 劣後特約付借入金の返済による支出 | | 30,000 |
| 配当金の支払額 | 4,719 | 421 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 4,719 | 421 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 0 | 0 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 14,847 | 56,956 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 59,235 | 55,981 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 ¹ | 74,083 | 112,937 |

■中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項(平成21年9月中旬期)

1. 連結の範囲に関する事項

- (1) 連結子会社 1社
会社名
近畿大阪信用保証株式会社
- (2) 非連結子会社 該当ありません。

2. 持分法の適用に関する事項

- (1) 持分法適用の非連結子会社 該当ありません。
- (2) 持分法適用の関連会社 該当ありません。
- (3) 持分法非適用の非連結子会社 該当ありません。
- (4) 持分法非適用の関連会社 該当ありません。

3. 連結子会社の中間決算日等に関する事項

連結子会社の中間決算日は次のとおりであります。
9月末日 1社

4. 会計処理基準に関する事項

- (1) 商品有価証券の評価基準及び評価方法
商品有価証券の評価は、時価法(売却原価は移動平均法により算定)により行っております。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法(定額法)、その他有価証券で時価のあるものうち株式については中間連結決算日前1ヵ月の市場価格の平均に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定) また、それ以外については中間連結決算日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)、時価のないものについては移動平均法による原価法又は償却原価法により行っております。
なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。
- (3) デリバティブ取引の評価基準及び評価方法
デリバティブ取引の評価は、時価法により行っております。
- (4) 減価償却の方法
有形固定資産(リース資産を除く)
当社の有形固定資産は、定率法(ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く。))については定額法)を採用し、年間減価償却費見積額を期間により按分し計上しております。
また、主な耐用年数は次のとおりであります。
建物: 6年~50年
その他: 3年~20年
連結子会社の有形固定資産については、資産の見積耐用年数に基づき、定率法により償却しております。
無形固定資産(リース資産を除く)
無形固定資産は、定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、当社及び連結子会社で定める利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。
リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る「有形固定資産」中のリース資産は、リース期間を耐用年数とした定額法によっております。なお、残存価額については、リース契約上に残価保証の取決めがあるものは当該残価保証額とし、それ以外のものは零としております。

- (5) 貸倒引当金の計上基準
当社の貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。
破産、特別清算等、法的に経営破綻の事実が発生している債務者(以下、「破綻先」という。)に係る債権及びそれと同等の状況にある債務者(以下、「実質破綻先」という。)に係る債権については、下記直接減額後の帳簿価額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。
また、現在は経営破綻の状況にないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者(以下、「破綻懸念先」という。)及び貸出条件緩和と債権等を有する債務者で与信額が一定額以上の大口債務者のうち、債権の元本の回収及び利息の受取りに係るキャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権については、当該キャッシュ・フローを貸出条件緩和と実施前の約定利率で割引いた金額と債権の帳簿価額との差額を貸倒引当金とする方法(キャッシュ・フロー見積法)により引き当てております。上記以外の債権については、過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率等に基づき計上しております。
すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて上記の引当を行っております。
連結子会社の貸倒引当金は、一般債権については過去の貸倒実績率等を勘案して必要と認められた額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額をそれぞれ引き当てております。
なお、破綻先及び実質破綻先に対する担保・保証付債権等については、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取立不能見込額として債権額から直接減額しており、その金額は33,545百万円であります。

(追加情報)

当社の破綻懸念先のうちキャッシュ・フロー見積法を適用しない債務者に係る債権について、従来、債権額から担保の処分見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認められる額を計上していましたが、前連結会計年度において当該債権に対する引当金と貸倒実績の乖離が判明し、その要因分析等の結果、貸倒実績率に基づく貸倒引当金の計上がより合理的と判断されたため、過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率等に基づき計上しております。この変更により、経常利益及び税金等調整前中間純利益は、従来の方法による場合に比べ1,723百万円増加しております。

- (6) 賞与引当金の計上基準
賞与引当金は、従業員への業績インセンティブ給与の支払いに備えるため、従業員に対する業績インセンティブ給与の支給見込額のうち当中間連結会計期間に帰属する額を計上しております。
 - (7) 退職給付引当金の計上基準
退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。また、過去勤務債務及び数理計算上の差異の費用処理方法は以下のとおりであります。
過去勤務債務 その発生年度に一括して損益処理
数理計算上の差異 各連結会計年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額を、それぞれ発生した翌連結会計年度から損益処理
 - (8) その他の引当金の計上基準
その他の引当金は、将来発生が見込まれる費用又は損失について合理的に見積もることができる金額を計上しております。
主な内訳は次のとおりであります。
預金払戻損失引当金 1,783百万円
負債計上を中止した預金について、将来の払戻請求に応じて発生する損失を見積もり、計上しております。
信用保証協会負担引当金 1,752百万円
信用保証協会の責任共有制度導入等に伴い、将来、負担金として発生する可能性のある費用を見積もり、計上しております。
 - (9) 外貨建資産・負債の換算基準
当社の外貨建資産・負債は、中間連結決算日の為替相場による円換算額を付しております。
 - (10) リース取引の処理方法
当社及び連結子会社の所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年4月1日以前に開始する連結会計年度に属するものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。
 - (11) 消費税等の会計処理
当社及び連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
 - (12) 連結納税制度の適用
当社及び連結子会社は、株式会社りそなホールディングスを連結納税親会社とする連結納税主体の連結納税子会社として、連結納税制度を適用しております。
5. 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、中間連結貸借対照表上の「現金預け金」のうち現金及び日本銀行への預け金であります。

■注記事項

(平成21年9月中旬期)

(中間連結貸借対照表関係)

- 1. 貸出金のうち、破綻先債権額は4,902百万円、延滞債権額は55,890百万円であります。
なお、破綻先債権とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金(貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。)のうち、法人税法施行令(昭和40年政令第97号)第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金であります。
また、延滞債権とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。
- 2. 貸出金のうち、3ヵ月以上延滞債権額は2,479百万円であります。
なお、3ヵ月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が、約定支払日の翌日から3ヵ月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。
- 3. 貸出金のうち、貸出条件緩和債権額は22,557百万円であります。
なお、貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3ヵ月以上延滞債権に該当しないものであります。
- 4. 破綻先債権額、延滞債権額、3ヵ月以上延滞債権額及び貸出条件緩和債権額の合計額は85,830百万円であります。
なお、上記1.から4.に掲げた債権額は、貸倒引当金控除前の金額であります。

5. 手形割引は、「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第24号)に基づき金融取引として処理しております。これにより受け入れた商業手形及び買入外国為替は、売却又は(再)担保という方法で自由に処分できる権利を有しておりますが、その額面金額は38,568百万円であります。
6. 担保に供している資産は次のとおりであります。

| | |
|-------------|------------|
| 担保に供している資産 | |
| 有価証券 | 61,800百万円 |
| 貸出金 | 134,000百万円 |
| 担保資産に対応する債務 | |
| 預金 | 9,905百万円 |
| 債券借取引受入担保金 | 15,425百万円 |
| 借入金 | 10,000百万円 |

上記のほか、為替決済、デリバティブ取引等の担保として、現金預け金8,000百万円、有価証券48,621百万円及びその他資産47百万円を差し入れております。

また、その他資産のうち敷金保証金は1,539百万円であります。

7. 当座貸越契約及び貸付金に係るコミットメントライン契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は、451,983百万円であります。このうち原契約期間が1年以内のもの又は任意の時期に無条件で取消可能なものが450,373百万円あります。

なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社及び連結子会社の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。これらの契約の多くには、金融情勢の変化、債権の保全及びその他相当の事由があるときは、当社及び連結子会社が実行申し込みを受けた融資の拒絶又は契約極度額の減額をすることができる旨の条項が付けられております。また、契約時において必要に応じて不動産・有価証券等の担保を徴求するほか、契約後も定期的に予め定めている社内手続に基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。

8. 有形固定資産の減価償却累計額 19,846百万円

9. 借入金には、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付借入金65,000百万円が含まれております。

10. 有価証券中の社債のうち、有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)による社債に対する保証債務の額は21,670百万円であります。

(中間連結損益計算書関係)

1. その他経常収益には、株式売却益1,231百万円を含んでおります。
2. その他経常費用には、貸倒引当金繰入額4,602百万円及び貸出金償却2,923百万円を含んでおります。

(中間連結株主資本等変動計算書関係)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項 (単位:千株)

| | 前連結会計 | | 当中間連結会計期間 | | 当中間連結会計 期間末株式数 | 摘要 |
|---------|-----------|-------|-----------|-------|-------------------|----|
| | 年度末株式数 | 増加株式数 | 減少株式数 | 増加株式数 | | |
| 発行済株式 | | | | | | |
| 普通株式 | 1,347,196 | — | — | — | 1,347,196 | |
| 種類株式 | | | | | | |
| 第一回優先株式 | 120,000 | — | — | — | 120,000 | |
| 合計 | 1,467,196 | — | — | — | 1,467,196 | |

2. 配当に関する事項

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | | 1株 当たりの 金額(円) | 基準日 | 効力 発生日 |
|--------------------|-----------------|-----------------|---------------------|---------------------|------------|-----------|
| | | 総額 | 1株 当たりの 金額(円) | | | |
| 平成21年5月14日 取締役会 | 普通株式 | 13 | 0.01 | 平成21年3月31日 | 平成21年5月15日 | |
| | 種類株式 第一回優先株式 | 408 | 3.40 | | | |

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1. 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
- 平成21年9月30日現在
- | | |
|-------------|------------|
| 現金預け金勘定 | 122,080百万円 |
| 日銀預け金を除く預け金 | 9,143百万円 |
| 現金及び現金同等物 | 112,937百万円 |

(リース取引関係)

(借手側)

1. ファイナンス・リース取引

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

- リース資産の内容
- (ア) 有形固定資産
主として事務機器であります。
- (イ) 無形固定資産
ソフトウェアであります。
- リース資産の減価償却の方法

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項「4. 会計処理基準に関する事項」の「(4) 減価償却の方法」に記載のとおりであります。

(2) 通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引

・リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間連結会計期間末残高相当額

| | |
|---------|----------|
| 取得価額相当額 | |
| 有形固定資産 | 1,004百万円 |
| 無形固定資産 | 19百万円 |
| 合計 | 1,023百万円 |

減価償却累計額相当額

| | |
|--------|--------|
| 有形固定資産 | 746百万円 |
| 無形固定資産 | 11百万円 |
| 合計 | 757百万円 |

中間連結会計期間末残高相当額

| | |
|--------|--------|
| 有形固定資産 | 258百万円 |
| 無形固定資産 | 8百万円 |
| 合計 | 266百万円 |

・未経過リース料中間連結会計期間末残高相当額

| | |
|-----|--------|
| 1年内 | 153百万円 |
| 1年超 | 128百万円 |
| 合計 | 281百万円 |

・支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

| | |
|----------|--------|
| 支払リース料 | 110百万円 |
| 減価償却費相当額 | 98百万円 |
| 支払利息相当額 | 6百万円 |

・減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

・利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各中間連結会計期間への配分方法については、利息法によっております。

リース資産に配分された減損損失はありませんので、減損損失累計額相当額等減損会計に係る項目の記載は省略しております。

2. オペレーティング・リース取引

・オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

| | |
|-----|--------|
| 1年内 | 190百万円 |
| 1年超 | 717百万円 |
| 合計 | 907百万円 |

(貸手側)

1. オペレーティング・リース取引

・オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

| | |
|-----|--------|
| 1年内 | 20百万円 |
| 1年超 | 429百万円 |
| 合計 | 450百万円 |

(1株当たり情報)

| | |
|---------------------|--------|
| 1株当たり純資産額 | 31.84円 |
| 1株当たり中間純利益金額 | 1.85円 |
| 潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額 | 1.36円 |

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

| | |
|-------------------------------|-------------|
| 純資産の部の合計額 | 102,900百万円 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額 | 60,000百万円 |
| うち優先株式 | 60,000百万円 |
| 普通株式に係る中間期末の純資産額 | 42,900百万円 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた中間期末の普通株式の数 | 1,347,196千株 |

2. 1株当たり中間純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

| | |
|----------------|-------------|
| 1株当たり中間純利益金額 | |
| 中間純利益 | 2,495百万円 |
| 普通株主に帰属しない金額 | - 百万円 |
| 普通株式に係る中間純利益 | 2,495百万円 |
| 普通株式の中間期中平均株式数 | 1,347,196千株 |

潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額

| | |
|----------|-----------|
| 中間純利益調整額 | - 百万円 |
| 普通株式増加数 | 480,000千株 |
| うち優先株式 | 480,000千株 |


希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額の算定に含めなかった
潜在株式の概要 該当ありません

(重要な後発事象)

該当ありません。

確 認 書

平成21年12月24日

株式会社 近畿大阪銀行
代表取締役社長穂 稷 芳 人 

私は、当社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の中間連結会計期間（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）に係る中間連結財務諸表の適正性、及び中間連結財務諸表作成に係る内部監査の有効性を確認しております。

以 上

■ 有価証券及び金銭の信託の時価等情報 ■

中間連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

■ 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

| | 平成20年9月末 | | | 平成21年9月末 | | |
|----|--------------|----|----|--------------|---------|-------|
| | 中間連結貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 | 中間連結貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 |
| 国債 | | | | 139,181 | 144,212 | 5,030 |

(注) 時価は、中間連結会計期間末日における市場価格等に基づいております。

■ その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

| | 平成20年9月末 | | | 平成21年9月末 | | |
|-----|----------|--------------|-------|----------|--------------|-------|
| | 取得原価 | 中間連結貸借対照表計上額 | 評価差額 | 取得原価 | 中間連結貸借対照表計上額 | 評価差額 |
| 株式 | 7,080 | 10,213 | 3,133 | 5,631 | 7,160 | 1,529 |
| 債券 | 478,597 | 476,526 | 2,070 | 321,613 | 321,970 | 357 |
| 国債 | 257,822 | 256,647 | 1,174 | 166,192 | 166,156 | 35 |
| 地方債 | 11,928 | 11,908 | 19 | 7,601 | 7,725 | 123 |
| 社債 | 208,846 | 207,970 | 875 | 147,820 | 148,089 | 269 |
| その他 | 202,159 | 197,314 | 4,845 | 161,195 | 157,686 | 3,508 |
| 合計 | 687,837 | 684,055 | 3,782 | 488,440 | 486,818 | 1,621 |

(注) 中間連結貸借対照表計上額は、株式については、中間連結会計期間末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額により、また、それ以外については、中間連結会計期間末日における市場価格等に基づく時価により、それぞれ計上したものであります。

■ 時価評価されていない主な有価証券の内容及び中間連結貸借対照表計上額

(単位:百万円)

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|----------------------|----------|----------|
| 満期保有目的の債券 社債 | 29,450 | 21,670 |
| その他有価証券 非上場株式 | 2,298 | 1,995 |
| 投資事業有限責任組合に類するもの出資持分 | 509 | 378 |

■ 金銭の信託の時価等情報

満期保有目的の金銭の信託

平成20年9月末、平成21年9月末とも該当ありません。

その他の金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)

平成20年9月末、平成21年9月末とも該当ありません。

■ その他有価証券評価差額金

中間連結貸借対照表に計上されているその他有価証券評価差額金の内訳は、次のとおりであります。

(単位:百万円)

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|--------------|----------|----------|
| 評価差額 | 3,782 | 1,621 |
| その他有価証券 | 3,782 | 1,621 |
| その他の金銭の信託 | — | — |
| ()繰延税金負債 | — | — |
| その他有価証券評価差額金 | 3,782 | 1,621 |

■ セグメント情報 ■

■ 事業の種類別セグメント情報

平成20年9月中間期、平成21年9月中間期

連結会社は銀行業以外に一部で信用保証業務等の事業を営んでおりますが、その他の事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

■ 所在地別セグメント情報

平成20年9月中間期、平成21年9月中間期

全セグメントの経常収益の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める本邦の割合がいずれも100%のため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

■ 国際業務経常収益

平成20年9月中間期、平成21年9月中間期

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

不良債権処理について

■リスク管理債権残高

（単位：百万円）

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|-----------|----------|----------|
| 破綻先債権 | 3,899 | 4,902 |
| 延滞債権 | 52,637 | 55,890 |
| 3ヵ月以上延滞債権 | 3,911 | 2,479 |
| 貸出条件緩和債権 | 23,146 | 22,557 |
| 合計 | 83,595 | 85,830 |

■引当の状況

（単位：百万円）

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|---------|----------|----------|
| 貸倒引当金 | | |
| 一般貸倒引当金 | 21,762 | 24,682 |
| 個別貸倒引当金 | 10,139 | 9,391 |
| 合計 | 31,901 | 34,073 |

■金融再生法基準による開示債権の状況

（単位：百万円）

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|-------------------|-----------|-----------|
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 19,396 | 21,010 |
| 危険債権 | 38,990 | 41,254 |
| 要管理債権 | 27,058 | 25,037 |
| 小計 | 85,445 | 87,302 |
| 正常債権 | 2,597,067 | 2,676,168 |
| 合計 | 2,682,513 | 2,763,471 |

■債務者区分ごとの償却および引当の概要

| 自己査定 of 債務者区分 | 償却および引当の概要 |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 正常先 | 過去の一定期間における貸倒実績により算定された予想損失率に基づき、今後1年分の予想損失額を一般貸倒引当金として計上しています。 |
| 要注意先 | |
| その他要注意先 | 過去の一定期間における貸倒実績により算定された予想損失率に基づき、今後1年分の予想損失額を一般貸倒引当金として計上しています。 |
| 要管理先 | 与信額が一定額以上の大口債務者のうち、債権の元本の回収および利息の受取りに係るキャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権については、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により算定された額を一般貸倒引当金として計上しています。キャッシュ・フロー見積法を適用しない債務者に係る債権については、過去の一定期間における貸倒実績により算定された予想損失率に基づき、今後3年分の予想損失額を一般貸倒引当金として計上しています。 |
| 破綻懸念先 | 与信額が一定額以上の大口債務者のうち、債権の元本の回収および利息の受取りに係るキャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権については、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により算定された額を個別貸倒引当金として計上しています。キャッシュ・フロー見積法を適用しない債務者に係る債権については、債権額から、担保の処分可能額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、過去の一定期間における貸倒実績により算定された予想損失率に基づき、今後3年分の予想損失額を個別貸倒引当金として計上しています。 |
| 実質破綻先 | 債権金額から担保および保証による回収見込額を控除した残額を個別債権ごとに償却するか、個別貸倒引当金を計上しています。 |
| 破綻先 | |

■金融再生法上の債権区分の説明

| 金融再生法による債権区分 | 各債権の内容 |
|-------------------|-----------------------------------------------|
| 正常債権 | 正常先に対する債権及び要注意先に対する債権のうち要管理債権に該当する債権以外の債権 |
| 要管理債権 | 要注意先に対する債権のうち「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出債権 |
| 危険債権 | 破綻懸念先に対する債権 |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 実質破綻先に対する債権及び破綻先に対する債権 |

■ 主要な経営指標等の推移(単体) ■

■ 最近3中間会計期間及び最近2事業年度に係る主要な経営指標等の推移

(単位:百万円)

| 決算年月 | 平成19年9月中間期 | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 | 平成20年3月期 | 平成21年3月期 |
|----------------------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 経常収益 | 45,750 | 43,510 | 40,271 | 89,448 | 86,890 |
| 業務純益 | 14,788 | 8,952 | 8,523 | 22,543 | 15,018 |
| 経常利益 | 5,808 | 1,615 | 2,900 | 6,015 | 833 |
| 中間純利益 | 5,200 | 663 | 3,082 | — | — |
| 当期純利益 | — | — | — | 9,657 | 568 |
| 資本金 | 38,971 | 38,971 | 38,971 | 38,971 | 38,971 |
| 発行済株式総数(千株) | 1,467,196 | 1,467,196 | 1,467,196 | 1,467,196 | 1,467,196 |
| 普通株式 | 1,347,196 | 1,347,196 | 1,347,196 | 1,347,196 | 1,347,196 |
| 第1回優先株式 | 120,000 | 120,000 | 120,000 | 120,000 | 120,000 |
| 純資産額 | 111,767 | 97,487 | 97,495 | 106,744 | 89,529 |
| 総資産額 | 3,622,333 | 3,515,300 | 3,574,150 | 3,597,876 | 3,587,781 |
| 預金残高 | 3,331,881 | 3,284,750 | 3,330,882 | 3,326,782 | 3,298,725 |
| 貸出金残高 | 2,670,540 | 2,617,968 | 2,712,282 | 2,680,703 | 2,704,690 |
| 有価証券残高 | 640,894 | 592,682 | 550,512 | 632,428 | 630,114 |
| 1株当たり純資産額(円) | 38.42 | 27.82 | 27.83 | 34.39 | 21.61 |
| 1株当たり中間配当額(1株当たり配当額)(円) | | | | | |
| 普通株式 | 5.00 | 3.20 | 未定 | 8.20 | 3.21 |
| 第1回優先株式 | 3.40 | 3.40 | 未定 | 6.80 | 6.80 |
| 1株当たり中間(当期)純利益金額(円) | 3.85 | 0.49 | 2.28 | 6.56 | 0.18 |
| 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額(円) | 3.28 | 0.37 | 1.68 | 5.52 | — |
| 自己資本比率(%) | 3.08 | 2.77 | 2.72 | 2.96 | 2.49 |
| 単体自己資本比率(国内基準)(%) | 9.75 | 9.52 | 9.83 | 9.20 | 9.40 |
| 従業員数(人) | 2,437 | 2,477 | 2,473 | 2,401 | 2,417 |
| [外、平均臨時従業員数] | [2,003] | [1,959] | [1,398] | [2,034] | [1,831] |
| 総資産経常(中間(当期)純)利益率(%) | 0.32 | 0.09 | 0.16 | 0.16 | 0.02 |
| 総資産中間(当期)純利益率(%) | 0.29 | 0.03 | 0.17 | 0.27 | 0.01 |
| 純資産(資本)経常利益率(%) | 20.21 | 7.65 | 17.26 | 9.48 | 0.04 |
| 純資産(資本)中間(当期)純利益率(%) | 18.09 | 3.14 | 18.34 | 16.13 | 0.65 |

(注) 1 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

2 平成21年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

3 自己資本比率は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

4 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当社は国内基準を採用しております。

5 従業員は、就業人員数を表示しております。

6 総資産経常(中間(当期)純)利益率 = $\frac{\text{経常(中間(当期)純)利益}}{\text{総資産(除く支払承諾見返)平均残高}} \times 100$

なお、中間期については、年換算しております。

7 純資産経常(中間(当期)純)利益率 = $\frac{\text{普通株式に係る経常(中間(当期)純)利益}}{\{(\text{期首純資産合計} - \text{期首発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) + (\text{期末純資産合計} - \text{期末発行済優先株式数} \times \text{発行価額})\} \div 2} \times 100$

なお、中間期については、年換算しております。

■単体損益の状況

(単位:百万円)

| | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 | 平成20年9月中間期比 |
|-----------------|------------|------------|-------------|
| 業務粗利益 | 30,495 | 31,211 | 716 |
| 国内業務粗利益 | 29,537 | 30,458 | 920 |
| 資金利益 | 27,552 | 25,932 | 1,620 |
| 役務取引等利益 | 3,868 | 3,741 | 127 |
| その他業務利益 | 1,884 | 785 | 2,669 |
| 国際業務粗利益 | 957 | 752 | 204 |
| 資金利益 | 391 | 246 | 144 |
| 役務取引等利益 | 135 | 103 | 31 |
| その他業務利益 | 431 | 403 | 28 |
| 経費(除く臨時処理分)(A) | 21,542 | 21,794 | 251 |
| 人件費() | 8,264 | 8,632 | 367 |
| 物件費() | 11,854 | 11,960 | 105 |
| 税金() | 1,423 | 1,201 | 221 |
| 一般貸倒引当金繰入額(B) | | 893 | 893 |
| 実勢業務純益 | 8,952 | 9,417 | 464 |
| コア業務純益 | 10,834 | 8,588 | 2,245 |
| 業務純益 | 8,952 | 8,523 | 429 |
| 臨時損益 | 7,336 | 5,622 | 1,714 |
| 株式関係損益 | 730 | 1,166 | 436 |
| 株式等売却益 | 905 | 1,231 | 326 |
| 株式等売却損() | | 64 | 64 |
| 株式等償却() | 174 | 0 | 174 |
| 不良債権処理額(C) | 5,584 | 5,378 | 205 |
| 貸出金償却() | 5,534 | 2,923 | 2,610 |
| 個別貸倒引当金繰入額() | | 2,185 | 2,185 |
| その他不良債権処理額() | 49 | 269 | 219 |
| その他 | 2,483 | 1,410 | 1,072 |
| 経常利益 | 1,615 | 2,900 | 1,284 |
| 特別損益 | 401 | 1,173 | 1,574 |
| 与信費用戻入(D) | 2,358 | 1,205 | 1,153 |
| 貸倒引当金戻入 | 542 | | 542 |
| 償却債権取立益 | 1,816 | 1,205 | 611 |
| 固定資産処分損益 | 214 | 16 | 197 |
| 固定資産処分損() | 214 | 16 | 197 |
| 減損損失() | | 14 | 14 |
| その他 | 2,545 | | 2,545 |
| 税引前中間純利益 | 1,214 | 4,074 | 2,859 |
| 法人税、住民税及び事業税() | 406 | 278 | 127 |
| 法人税等調整額() | 145 | 713 | 568 |
| 中間純利益 | 663 | 3,082 | 2,419 |
| 与信費用(A)+(B)-(D) | 3,225 | 5,067 | 1,841 |

(注) 1. 実勢業務純益: 一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

2. コア業務純益: 債券関係損益、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

3. 平成20年9月中間期の一般貸倒引当金・個別貸倒引当金は合計で戻入となりましたので、当該金額は特別利益に計上しております。

■平成21年9月中間期の業績について

平成21年9月中間期の業務粗利益は前年同期比7億円増加の312億円、実勢業務純益(一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益)は前年同期比4億円増加の94億円となりました。また、一般貸倒引当金繰入額を含めた業務純益は85億円となりました。株式関係損益および不良債権処理額(臨時処理分)を中心とした

臨時損益が56億円の損失となったことにより、経常利益は29億円となり前年同期比12億円増加いたしました。また、特別損益を加えた税引前中間純利益は前年同期比28億円増加の40億円、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」計上後の中間純利益は30億円となりました。

中間単体財務諸表

中間貸借対照表

(単位：百万円)

| | 平成20年9月中間期 (平成20年9月30日) | 平成21年9月中間期 (平成21年9月30日) |
|-------------------|----------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 7 | 83,756 | 122,070 |
| コールローン | 23,500 | 40,000 |
| 買入金銭債権 | 126,277 | 101,903 |
| 商品有価証券 | 130 | 144 |
| 有価証券 1,7,11 | 592,682 | 550,512 |
| 貸出金 2,3,4,5,6,7,8 | 2,617,968 | 2,712,282 |
| 外国為替 6 | 8,754 | 3,831 |
| その他資産 7 | 24,342 | 11,240 |
| 有形固定資産 9 | 31,678 | 31,628 |
| 無形固定資産 | 1,307 | 1,174 |
| 繰延税金資産 | 9,502 | 9,116 |
| 支払承諾見返 | 22,817 | 19,609 |
| 貸倒引当金 | 27,418 | 29,361 |
| 資産の部合計 | 3,515,300 | 3,574,150 |

(単位：百万円)

| | 平成20年9月中間期 (平成20年9月30日) | 平成21年9月中間期 (平成21年9月30日) |
|---------------|----------------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 預金 7 | 3,284,750 | 3,330,882 |
| 債券貸借取引受入担保金 7 | — | 15,425 |
| 借入金 7,10 | 88,528 | 75,006 |
| 外国為替 | 240 | 129 |
| その他負債 | 14,480 | 25,795 |
| 未払法人税等 | 218 | 211 |
| リース債務 | 29 | 257 |
| その他の負債 | 14,233 | 25,326 |
| 賞与引当金 | 776 | 1,100 |
| 退職給付引当金 | 3,486 | 5,020 |
| その他の引当金 | 2,732 | 3,686 |
| 支払承諾 | 22,817 | 19,609 |
| 負債の部合計 | 3,417,812 | 3,476,654 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 38,971 | 38,971 |
| 資本剰余金 | 55,439 | 55,439 |
| 資本準備金 | 38,971 | 38,971 |
| その他資本剰余金 | 16,467 | 16,467 |
| 利益剰余金 | 6,859 | 4,706 |
| その他利益剰余金 | 6,859 | 4,706 |
| 繰越利益剰余金 | 6,859 | 4,706 |
| 株主資本合計 | 101,270 | 99,117 |
| その他有価証券評価差額金 | 3,782 | 1,621 |
| 評価・換算差額等合計 | 3,782 | 1,621 |
| 純資産の部合計 | 97,487 | 97,495 |
| 負債及び純資産の部合計 | 3,515,300 | 3,574,150 |

■中間損益計算書

(単位：百万円)

| | 平成20年9月中間期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで) | 平成21年9月中間期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで) |
|------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 経常収益 | 43,510 | 40,271 |
| 資金運用収益 | 34,231 | 30,622 |
| （うち貸出金利息） | (29,952) | (26,669) |
| （うち有価証券利息配当金） | (3,125) | (3,400) |
| 役務取引等収益 | 6,905 | 6,516 |
| その他業務収益 | 857 | 1,467 |
| その他経常収益 ¹ | 1,515 | 1,663 |
| 経常費用 | 41,894 | 37,370 |
| 資金調達費用 | 6,287 | 4,443 |
| （うち預金利息） | (5,224) | (3,599) |
| 役務取引等費用 | 2,901 | 2,672 |
| その他業務費用 | 2,310 | 279 |
| 営業経費 ² | 22,112 | 22,549 |
| その他経常費用 ^{2,3} | 8,283 | 7,425 |
| 経常利益 | 1,615 | 2,900 |
| 特別利益 ⁴ | 2,358 | 1,205 |
| 特別損失 | 2,759 | 31 |
| 税引前中間純利益 | 1,214 | 4,074 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 406 | 278 |
| 法人税等調整額 | 145 | 713 |
| 法人税等合計 | 551 | 991 |
| 中間純利益 | 663 | 3,082 |

■中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

| | 平成20年9月中間期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで) | 平成21年9月中間期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで) |
|-----------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 前期末残高 | 38,971 | 38,971 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | | |
| 当中間期末残高 | 38,971 | 38,971 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 前期末残高 | 38,971 | 38,971 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | | |
| 当中間期末残高 | 38,971 | 38,971 |
| その他資本剰余金 | | |
| 前期末残高 | 16,467 | 16,467 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | | |
| 当中間期末残高 | 16,467 | 16,467 |
| 資本剰余金合計 | | |
| 前期末残高 | 55,439 | 55,439 |
| 当中間期変動額 | | |
| 当中間期変動額合計 | | |
| 当中間期末残高 | 55,439 | 55,439 |
| 利益剰余金 | | |
| その他利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | | |
| 前期末残高 | 10,915 | 2,045 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 4,719 | 421 |
| 中間純利益 | 663 | 3,082 |
| 当中間期変動額合計 | 4,055 | 2,661 |
| 当中間期末残高 | 6,859 | 4,706 |
| 株主資本合計 | | |
| 前期末残高 | 105,326 | 96,456 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 4,719 | 421 |
| 中間純利益 | 663 | 3,082 |
| 当中間期変動額合計 | 4,055 | 2,661 |
| 当中間期末残高 | 101,270 | 99,117 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 前期末残高 | 1,418 | 6,926 |
| 当中間期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | 5,200 | 5,304 |
| 当中間期変動額合計 | 5,200 | 5,304 |
| 当中間期末残高 | 3,782 | 1,621 |
| 純資産合計 | | |
| 前期末残高 | 106,744 | 89,529 |
| 当中間期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 4,719 | 421 |
| 中間純利益 | 663 | 3,082 |
| 株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額) | 5,200 | 5,304 |
| 当中間期変動額合計 | 9,256 | 7,966 |
| 当中間期末残高 | 97,487 | 97,495 |

■中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項(平成21年9月中旬期)

- 商品有価証券の評価基準及び評価方法
商品有価証券の評価は、時価法(売却原価は移動平均法により算定)により行っております。
- 有価証券の評価基準及び評価方法
有価証券の評価は、満期保有目的の債券については移動平均法による償却原価法(定額法)、子会社株式については移動平均法による原価法、その他有価証券で時価のあるもののうち株式については中間決算日前1か月の市場価格の平均に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)また、それ以外については中間決算日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)、時価のないものについては移動平均法による原価法又は償却原価法により行っております。
なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。
- デリバティブ取引の評価基準及び評価方法
デリバティブ取引の評価は、時価法により行っております。
- 固定資産の減価償却の方法
 - 有形固定資産(リース資産を除く)
有形固定資産は、定率法(ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く。))については定額法)を採用し、年間減価償却費見積額を期間により按分し計上しております。
また、主な耐用年数は次のとおりであります。
建物：6年～50年
その他：3年～20年
 - 無形固定資産(リース資産を除く)
無形固定資産は、定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。
 - リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る「有形固定資産」中のリース資産は、リース期間を耐用年数とした定額法によっております。なお、残存価額については、リース契約上に残価保証の取決めがあるものは当該残価保証額とし、それ以外のものは零としております。

5. 引当金の計上基準

- 貸倒引当金
貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。
破産、特別清算等、法的に経営破綻の事実が発生している債務者(以下、「破綻先」という。)に係る債権及びそれと同等の状況にある債務者(以下、「実質破綻先」という。)に係る債権については、下記直接減額後の帳簿価額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。
また、現在は経営破綻の状況にないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者(以下、「破綻懸念先」という。)及び貸出条件緩和債権等を有する債務者で与信額が一定額以上の大口債務者のうち、債権の元本の回収及び利息の受取りに係るキャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権については、当該キャッシュ・フローを貸出条件緩和実施前の約定利率で割引いた金額と債権の帳簿価額との差額を貸倒引当金とする方法(キャッシュ・フロー見積法)により引き当てております。
上記以外の債権については、過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率等に基づき計上しております。
すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて上記の引当を行っております。
なお、破綻先及び実質破綻先に対する担保・保証付債権等については、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取立不能見込額として債権額から直接減額しており、その金額は30,230百万円であります。
(追加情報)
破綻懸念先のうちキャッシュ・フロー見積法を適用しない債務者に係る債権について、従来、債権額から担保の処分見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認められる額を計上していましたが、前事業年度において当該債権に対する引当金と貸倒実績の乖離が判明し、その要因分析等の結果、貸倒実績率に基づく貸倒引当金の計上より合理的と判断されたため、過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率等に基づき計上しております。この変更により、經常利益及び税引前中間純利益は、従来の方法によった場合に比べ1,723百万円増加しております。
- 賞与引当金
賞与引当金は、従業員への業績インセンティブ給与の支払いに備えるため、従業員に対する業績インセンティブ給与の支給見込額のうち、当中間会計期間に帰属する額を計上しております。

- 退職給付引当金
退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。また、過去勤務債務及び数理計算上の差異の費用処理方法は以下のとおりであります。
過去勤務債務 その発生年度に一括して損益処理
数理計算上の差異 各発生年度の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額を、それぞれ発生の日翌事業年度から損益処理
- その他の引当金
その他の引当金は、将来発生が見込まれる費用又は損失について合理的に見積もることができる金額を計上しております。
主な内訳は次のとおりであります。
預金払戻損失引当金 1,783百万円
負債計上を中止した預金について、将来の払戻請求に応じて発生する損失を見積もり、計上しております。
信用保証協会負担金引当金 1,752百万円
信用保証協会の責任共有制度導入等に伴い、将来、負担金として発生する可能性のある費用を見積もり、計上しております。
- 外貨建資産及び負債の本邦通貨への換算基準
外貨建資産及び負債は、中間決算日の為替相場による円換算額を付しております。
- リース取引の処理方法
所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年4月1日以前に開始する事業年度に属するものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。
- 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
- 連結納税制度の適用
株式会社りそなホールディングスを連結納税親会社とする連結納税主体の連結納税子会社として、連結納税制度を適用しております。

■注記事項

(平成21年9月中旬期)

(中間貸借対照表関係)

- 関係会社の株式総額 2,216百万円
- 貸出金のうち、破綻先債権額は4,519百万円、延滞債権額は53,703百万円であります。
なお、破綻先債権とは、元本又は利息の支払の遅延が相当期間継続していることその他の事由により元本又は利息の取立て又は弁済の見込みがないものとして未収利息を計上しなかった貸出金(貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。)のうち、法人税法施行令(昭和40年政令第97号)第96条第1項第3号のイからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金であります。
また、延滞債権とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。
- 貸出金のうち、3ヵ月以上延滞債権額は2,479百万円であります。
なお、3ヵ月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が、約定支払日の翌日から3月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。
- 貸出金のうち、貸出条件緩和債権額は16,126百万円であります。
なお、貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3ヵ月以上延滞債権に該当しないものであります。
- 破綻先債権額、延滞債権額、3ヵ月以上延滞債権額及び貸出条件緩和債権額の合計額は76,829百万円であります。
なお、上記2から5に掲げた債権額は、貸倒引当金控除前の金額であります。
- 手形割引は、「銀行業における金融商品会計基準適用に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第24号)に基づき金融取引として処理しております。これにより受け入れた商業手形及び買入外国為替は、売却又は(再)担保という方法で自由に処分できる権利を有しておりますが、その額面金額は38,568百万円であります。
- 担保に供している資産は次のとおりであります。
担保に供している資産
有価証券 61,800百万円
貸出金 134,000百万円
担保資産に対応する債務
預金 9,905百万円
債券貸借取引受入担保金 15,425百万円
借入金 10,000百万円
上記のほか、為替決済、デリバティブ取引等の担保として、現金預け金8,000百万円、有価証券48,621百万円及びその他資産47百万円を差し入れております。
また、その他資産のうち敷金保証金は1,516百万円であります。

8. 当座貸越契約及び貸付金に係るコミットメントライン契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は451,983百万円であります。このうち原契約期間が1年以内のもの又は任意の時期に無条件で取消可能なものが450,373百万円あります。
- なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。これらの契約の多くには、金融情勢の変化、債権の保全及びその他相当の事由があるときは、当社が実行申し込みを受けた融資の拒絶又は契約極度額の減額をすることができる旨の条項が付けられております。また、契約時において必要に応じて不動産・有価証券等の担保を徴求するほか、契約後も定期的に予め定めている社内手続に基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。
9. 有形固定資産の減価償却累計額 19,800百万円
10. 借入金には、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付借入金65,000百万円が含まれております。
11. 有価証券中の社債のうち、有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)による社債に対する当社の保証債務の額は21,670百万円であります。

(中間損益計算書関係)

1. その他経常収益には、株式等売却益1,231百万円を含んでおります。
2. 減価償却実施額は下記のとおりであります。
- | | |
|--------|--------|
| 有形固定資産 | 446百万円 |
| 無形固定資産 | 135百万円 |
| その他 | 0百万円 |
3. その他経常費用には、貸倒引当金繰入額3,079百万円及び貸出金償却2,923百万円を含んでおります。
4. 特別利益は、償却債権取立益1,205百万円であります。

(中間株主資本等変動計算書関係)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項 (単位:千株)

| | 前事業年度末 株式数 | 当中間会計期間 | | 当中間会計期間末 株式数 | 摘要 |
|---------|---------------|---------|-------|-----------------|----|
| | | 増加株式数 | 減少株式数 | | |
| 発行済株式 | | | | | |
| 普通株式 | 1,347,196 | | | 1,347,196 | |
| 種類株式 | | | | | |
| 第一回優先株式 | 120,000 | | | 120,000 | |
| 合計 | 1,467,196 | | | 1,467,196 | |

2. 配当に関する事項

当中間会計期間中の配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の 総額 (百万円) | 1株 当たりの 金額(円) | 基準日 | 効力 発生日 |
|--------------------|-----------------|---------------------|---------------------|------------|------------|
| 平成21年5月14日 取締役会 | 普通株式 | 13 | 0.01 | 平成21年3月31日 | 平成21年5月15日 |
| | 種類株式 第一回優先株式 | 408 | 3.40 | | |

(リース取引関係)

(借手側)

1. ファイナンス・リース取引

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

(ア) 有形固定資産

主として事務機器であります。

(イ) 無形固定資産

ソフトウェアであります。

リース資産の減価償却の方法

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項「4. 固定資産の減価償却の方法」に記載のとおりであります。

(2) 通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引

・リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間会計期間末残高相当額

取得価額相当額

有形固定資産 991百万円

減価償却累計額相当額

有形固定資産 738百万円

中間会計期間末残高相当額

有形固定資産 252百万円

・未経過リース料中間会計期間末残高相当額

1年内 146百万円

1年超 120百万円

合計 266百万円

・支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

支払リース料 106百万円

減価償却費相当額 95百万円

支払利息相当額 5百万円

・減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

・利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。

リース資産に配分された減損損失はありませんので、減損損失累計額相当額等減損会計に係る項目の記載は省略しております。

2. オペレーティング・リース取引

・オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

1年内 190百万円

1年超 717百万円

合計 907百万円

(貸手側)

1. オペレーティング・リース取引

・オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

1年内 20百万円

1年超 429百万円

合計 450百万円

(有価証券関係)

子会社株式で時価のあるもの
該当ありません。

(重要な後発事象)


該当ありません。

確 認 書

平成 21 年 12 月 24 日

株式会社 近畿大阪銀行

代表取締役社長

稲穂 芳人 

私は、当社の平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日までの第 10 期事業年度の
中間会計期間（平成 21 年 4 月 1 日から平成 21 年 9 月 30 日まで）に係る中間財務
諸表の適正性、及び中間財務諸表作成に係る内部監査の有効性を確認しております。

以 上

有価証券及び金銭の信託の時価等情報(単体)

中間貸借対照表の「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

| | 平成20年9月末 | | | 平成21年9月末 | | |
|----|----------------|----|----|----------------|---------|-------|
| | 中間貸借対照表 計上額 | 時価 | 差額 | 中間貸借対照表 計上額 | 時価 | 差額 |
| 国債 | | | | 139,181 | 144,212 | 5,030 |

(注)時価は、中間会計期間末日における市場価格等に基づいております。

子会社株式及び関係会社株式で時価のあるもの

平成20年9月末、平成21年9月末とも該当ありません。

その他の有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

| | 平成20年9月末 | | | 平成21年9月末 | | |
|-----|----------|----------------|-------|----------|----------------|-------|
| | 取得原価 | 中間貸借対照表 計上額 | 評価差額 | 取得原価 | 中間貸借対照表 計上額 | 評価差額 |
| 株式 | 7,080 | 10,213 | 3,133 | 5,631 | 7,160 | 1,529 |
| 債券 | 478,597 | 476,526 | 2,070 | 321,613 | 321,970 | 357 |
| 国債 | 257,822 | 256,647 | 1,174 | 166,192 | 166,156 | 35 |
| 地方債 | 11,928 | 11,908 | 19 | 7,601 | 7,725 | 123 |
| 社債 | 208,846 | 207,970 | 875 | 147,820 | 148,089 | 269 |
| その他 | 202,159 | 197,314 | 4,845 | 161,195 | 157,686 | 3,508 |
| 合計 | 687,837 | 684,055 | 3,782 | 488,440 | 486,818 | 1,621 |

(注)中間貸借対照表計上額は、株式については、中間会計期間末前1ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された額により、また、それ以外については、中間会計期間末日における市場価格等に基づく時価により、それぞれ計上したものであります。

時価評価されていない主な有価証券の内容及び中間貸借対照表計上額

(単位:百万円)

| | | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|-----------|-----------------------|----------|----------|
| 満期保有目的の債券 | 社債 | 29,450 | 21,670 |
| 子会社株式 | 子会社株式 | 2,216 | 2,216 |
| その他有価証券 | 非上場株式 | 2,298 | 1,995 |
| | 投資事業有限責任組合に類するものの出資持分 | 509 | 378 |

金銭の信託の時価等情報

満期保有目的の金銭の信託

平成20年9月末、平成21年9月末とも該当ありません。

その他の金銭の信託(運用目的及び満期保有目的以外)

平成20年9月末、平成21年9月末とも該当ありません。

その他有価証券評価差額金

中間貸借対照表に計上されているその他有価証券評価差額金の内訳は、次のとおりであります。

(単位:百万円)

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|--------------|----------|----------|
| 評価差額 | 3,782 | 1,621 |
| その他有価証券 | 3,782 | 1,621 |
| その他の金銭の信託 | — | — |
| (繰延税金負債) | — | — |
| その他有価証券評価差額金 | 3,782 | 1,621 |

デリバティブ取引情報(単体)

■金利関連取引

平成20年9月末、平成21年9月末とも該当ありません。

■通貨関連取引

(単位：百万円)

| 店頭 | | 平成20年9月末 | | | 平成21年9月末 | | |
|----|---------|----------|-----|------|----------|----|------|
| | | 契約額等 | 時価 | 評価損益 | 契約額等 | 時価 | 評価損益 |
| | 通貨スワップ | | | | | | |
| | 為替予約 | 13,821 | 204 | 204 | 22,202 | 99 | 99 |
| | 通貨オプション | | | | | | |
| | その他 | | | | | | |
| 合計 | | / | 204 | 204 | / | 99 | 99 |

(注) 1.上記取引については時価評価を行い、評価損益を中間損益計算書に計上しております。

2.時価の算定

割引現在価値等により算定しております。

■株式関連取引

平成20年9月末、平成21年9月末とも該当ありません。

■債券関連取引

平成20年9月末、平成21年9月末とも該当ありません。

■商品関連取引

平成20年9月末、平成21年9月末とも該当ありません。

■クレジットデリバティブ取引

平成20年9月末、平成21年9月末とも該当ありません。

主要な業務の状況を示す指標(単体)

部門別損益の内訳

(単位：百万円)

| | | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 |
|-----------|-------------|------------|------------|
| 国内業務部門 | 資金運用収支 | 27,552 | 25,932 |
| | 資金運用収益 | 33,726 | 30,337 |
| | 資金調達費用 | 6,173 | 4,404 |
| | 役務取引等収支 | 3,868 | 3,741 |
| | 役務取引等収益 | 6,752 | 6,394 |
| | 役務取引等費用 | 2,883 | 2,653 |
| | その他業務収支 | 1,884 | 785 |
| | その他業務収益 | 425 | 1,029 |
| | その他業務費用 | 2,310 | 244 |
| | 業務粗利益 | 29,537 | 30,458 |
| | 業務粗利益率(%) | 1.71 | 1.78 |
| | 国際業務部門 | 資金運用収支 | 391 |
| 資金運用収益 | | 630 | 356 |
| 資金調達費用 | | 239 | 110 |
| 役務取引等収支 | | 135 | 103 |
| 役務取引等収益 | | 152 | 122 |
| 役務取引等費用 | | 17 | 18 |
| その他業務収支 | | 431 | 403 |
| その他業務収益 | | 431 | 438 |
| その他業務費用 | | | 35 |
| 業務粗利益 | | 957 | 752 |
| 業務粗利益率(%) | | 2.88 | 2.74 |
| 合計 | | 資金運用収支 | 27,943 |
| | 資金運用収益 | 125 | 71 |
| | 資金調達費用 | 34,231 | 30,622 |
| | | 125 | 71 |
| | | 6,287 | 4,443 |
| | 役務取引等収支 | 4,004 | 3,844 |
| | 役務取引等収益 | 6,905 | 6,516 |
| | 役務取引等費用 | 2,901 | 2,672 |
| | その他業務収支 | 1,452 | 1,188 |
| | その他業務収益 | 857 | 1,467 |
| | その他業務費用 | 2,310 | 279 |
| | 業務粗利益 | 30,495 | 31,211 |
| | 業務粗利益率(%) | 1.76 | 1.82 |
| | 経費(除く臨時処理分) | 21,542 | 21,794 |
| | 一般貸倒引当金繰入額 | | 893 |
| 業務純益 | 8,952 | 8,523 | |
| 臨時損益 | 7,336 | 5,622 | |
| 経常利益 | 1,615 | 2,900 | |

(注) 1. 国内業務部門は、円建取引、国際業務部門は外貨建取引であります。

ただし、円建対非居住者取引、特別国際金融取引勘定分等は国際業務部門に含めております。

2. 合計欄の資金運用収益及び資金調達費用の上段の計数は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の利息であります。

3. 業務粗利益率 = $\frac{\text{業務粗利益} \times 365 \div 183}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times 100$

■資金利益（資金運用収支）の内訳

(単位：百万円、%)

| | 平成20年9月中間期 | | | 平成21年9月中間期 | | |
|-------------|------------|--------|------|------------|--------|------|
| | 平均残高 | 利息 | 利回り | 平均残高 | 利息 | 利回り |
| | (55,471) | (125) | | (36,966) | (71) | |
| 国内業務部門 | | | | | | |
| 資金運用勘定 | 3,431,520 | 33,726 | 1.96 | 3,393,970 | 30,337 | 1.78 |
| うち貸出金 | 2,587,919 | 29,952 | 2.30 | 2,595,838 | 26,669 | 2.04 |
| 商品有価証券 | 169 | 1 | 1.30 | 162 | 1 | 1.31 |
| 有価証券 | 583,455 | 2,643 | 0.90 | 596,446 | 3,080 | 1.03 |
| コールローン | 56,265 | 188 | 0.66 | 38,786 | 56 | 0.29 |
| 債券貸借取引支払保証金 | 3,403 | 10 | 0.62 | 8,314 | 6 | 0.15 |
| 買入手形 | | | | | | |
| 預け金 | 9,429 | 24 | 0.52 | 8,684 | 12 | 0.28 |
| 資金調達勘定 | 3,379,122 | 6,173 | 0.36 | 3,348,357 | 4,404 | 0.26 |
| うち預金 | 3,249,684 | 5,111 | 0.31 | 3,236,387 | 3,560 | 0.21 |
| 譲渡性預金 | | | | | | |
| コールマネー | 300 | 0 | 0.49 | 661 | 0 | 0.13 |
| 債券貸借取引受入担保金 | 30,237 | 90 | 0.60 | 35,577 | 35 | 0.20 |
| 売渡手形 | | | | | | |
| 借入金 | 98,724 | 969 | 1.95 | 75,691 | 805 | 2.12 |
| 資金利益 | | 27,552 | 1.59 | | 25,932 | 1.52 |
| 国際業務部門 | | | | | | |
| 資金運用勘定 | 66,118 | 630 | 1.90 | 54,746 | 356 | 1.30 |
| うち貸出金 | | | | | | |
| 商品有価証券 | | | | | | |
| 有価証券 | 57,402 | 481 | 1.67 | 51,314 | 318 | 1.23 |
| コールローン | 1,685 | 43 | 5.14 | 8 | 0 | 0.10 |
| 債券貸借取引支払保証金 | | | | | | |
| 買入手形 | | | | | | |
| 預け金 | | | | | | |
| 資金調達勘定 | (55,471) | (125) | | (36,966) | (71) | |
| うち預金 | 66,093 | 239 | 0.72 | 54,737 | 110 | 0.40 |
| 譲渡性預金 | | | | | | |
| コールマネー | | | | 0 | 0 | 0.35 |
| 債券貸借取引受入担保金 | | | | | | |
| 売渡手形 | | | | | | |
| 借入金 | | | | | | |
| 資金利益 | | 391 | 1.17 | | 246 | 0.89 |
| 合計 | | | | | | |
| 資金運用勘定 | 3,442,167 | 34,231 | 1.98 | 3,411,750 | 30,622 | 1.79 |
| うち貸出金 | 2,587,919 | 29,952 | 2.30 | 2,595,838 | 26,669 | 2.04 |
| 商品有価証券 | 169 | 1 | 1.30 | 162 | 1 | 1.31 |
| 有価証券 | 640,857 | 3,124 | 0.97 | 647,760 | 3,399 | 1.04 |
| コールローン | 57,950 | 231 | 0.79 | 38,794 | 56 | 0.29 |
| 債券貸借取引支払保証金 | 3,403 | 10 | 0.62 | 8,314 | 6 | 0.15 |
| 買入手形 | | | | | | |
| 預け金 | 9,429 | 24 | 0.52 | 8,684 | 12 | 0.28 |
| 資金調達勘定 | 3,389,743 | 6,287 | 0.36 | 3,366,128 | 4,443 | 0.26 |
| うち預金 | 3,260,220 | 5,224 | 0.31 | 3,254,077 | 3,599 | 0.22 |
| 譲渡性預金 | | | | | | |
| コールマネー | 300 | 0 | 0.49 | 661 | 0 | 0.13 |
| 債券貸借取引受入担保金 | 30,237 | 90 | 0.60 | 35,577 | 35 | 0.20 |
| 売渡手形 | | | | | | |
| 借入金 | 98,724 | 969 | 1.95 | 75,691 | 805 | 2.12 |
| 資金利益 | | 27,943 | 1.61 | | 26,178 | 1.53 |

(注)1()内は、国内業務部門と国際業務部門間の資金貸借の平均残高及び利息(内書)であり、合計欄では相殺して記載しております。

2.国際業務部門の外貨建取引の平均残高は、月次カレント方式(前月末TT仲値を当該月のノンエクスチェンジ取引に適用する方式)により算出しております。

■受取利息・支払利息の分析

(単位：百万円)

| | 平成20年9月中間期 | | | 平成21年9月中間期 | | | |
|--------|-------------|---------|-------|------------|---------|-------|-------|
| | 残高による増減 | 利率による増減 | 純増減 | 残高による増減 | 利率による増減 | 純増減 | |
| 国内業務部門 | 受取利息 | 426 | 844 | 1,270 | 335 | 3,053 | 3,389 |
| | うち貸出金 | 96 | 667 | 763 | 81 | 3,363 | 3,282 |
| | 商品有価証券 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 有価証券 | 166 | 393 | 560 | 58 | 378 | 437 |
| | コールローン | 25 | 38 | 63 | 25 | 106 | 131 |
| | 債券貸借取引支払保証金 | | 10 | 10 | 3 | 8 | 4 |
| | 買入手形 | | | | | | |
| | 預け金 | 0 | 15 | 15 | 1 | 11 | 12 |
| | 支払利息 | 45 | 565 | 520 | 40 | 1,728 | 1,768 |
| | うち預金 | 69 | 547 | 478 | 14 | 1,536 | 1,551 |
| | 譲渡性預金 | | | | | | |
| | コールマネー | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 債券貸借取引受入担保金 | 25 | 5 | 20 | 5 | 60 | 55 |
| | 売渡手形 | | | | | | |
| | 借入金 | 303 | 241 | 61 | 226 | 62 | 163 |
| 差引 | 380 | 1,410 | 1,790 | 295 | 1,325 | 1,620 | |
| 国際業務部門 | 受取利息 | 184 | 51 | 132 | 74 | 199 | 273 |
| | うち貸出金 | | | | | | |
| | 商品有価証券 | | | | | | |
| | 有価証券 | 153 | 7 | 160 | 37 | 125 | 163 |
| | コールローン | 33 | 0 | 32 | 0 | 42 | 43 |
| | 債券貸借取引支払保証金 | | | | | | |
| | 買入手形 | | | | | | |
| | 預け金 | | | | | | |
| | 支払利息 | 69 | 43 | 26 | 22 | 105 | 128 |
| | うち預金 | 46 | 57 | 10 | 15 | 89 | 73 |
| | 譲渡性預金 | | | | | | |
| | コールマネー | | 9 | 9 | | 0 | 0 |
| | 債券貸借取引受入担保金 | | | | | | |
| | 売渡手形 | | | | | | |
| | 借入金 | | | | | | |
| 差引 | 114 | 7 | 106 | 51 | 93 | 144 | |
| 合計 | 受取利息 | 391 | 793 | 1,184 | 273 | 3,335 | 3,608 |
| | うち貸出金 | 96 | 667 | 763 | 81 | 3,363 | 3,282 |
| | 商品有価証券 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 有価証券 | 88 | 310 | 399 | 33 | 241 | 274 |
| | コールローン | 30 | 65 | 96 | 28 | 147 | 175 |
| | 債券貸借取引支払保証金 | | 10 | 10 | 3 | 8 | 4 |
| | 買入手形 | | | | | | |
| | 預け金 | 0 | 15 | 15 | 1 | 11 | 12 |
| | 支払利息 | 39 | 539 | 499 | 31 | 1,812 | 1,843 |
| | うち預金 | 65 | 532 | 467 | 6 | 1,618 | 1,624 |
| | 譲渡性預金 | | | | | | |
| | コールマネー | 0 | 8 | 9 | 0 | 0 | 0 |
| | 債券貸借取引受入担保金 | 25 | 5 | 20 | 5 | 60 | 55 |
| | 売渡手形 | | | | | | |
| | 借入金 | 303 | 241 | 61 | 226 | 62 | 163 |
| 差引 | 351 | 1,332 | 1,684 | 241 | 1,523 | 1,765 | |

(注) 残高及び利率の増減要因が重なる部分については、利率による増減に含めて記載しております。

■利鞘

(単位：%)

| | | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 |
|--------|---------|------------|------------|
| 国内業務部門 | 資金運用利回り | 1.96 | 1.78 |
| | 資金調達原価 | 1.61 | 1.54 |
| | 総資金利鞘 | 0.34 | 0.24 |
| 国際業務部門 | 資金運用利回り | 1.90 | 1.30 |
| | 資金調達原価 | 1.72 | 1.62 |
| | 総資金利鞘 | 0.17 | 0.32 |
| 合計 | 資金運用利回り | 1.98 | 1.79 |
| | 資金調達原価 | 1.63 | 1.55 |
| | 総資金利鞘 | 0.34 | 0.23 |

■役務取引等収支の内訳

(単位：百万円)

| | | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 |
|---------|------------|------------|------------|
| 国内業務部門 | 役務取引等収益 | 6,752 | 6,394 |
| | うち預金・貸出業務 | 988 | 1,103 |
| | 為替業務 | 1,799 | 1,605 |
| | 証券関連業務 | 1,897 | 1,888 |
| | 代理業務 | 1,137 | 830 |
| | 保護預り・貸金庫業務 | 200 | 200 |
| | 保証業務 | 154 | 106 |
| | 役務取引等費用 | 2,883 | 2,653 |
| | うち為替業務 | 370 | 311 |
| | 役務取引等収支 | 3,868 | 3,741 |
| 国際業務部門 | 役務取引等収益 | 152 | 122 |
| | うち預金・貸出業務 | | |
| | 為替業務 | 143 | 102 |
| | 証券関連業務 | | |
| | 代理業務 | | 0 |
| | 保護預り・貸金庫業務 | | |
| | 保証業務 | 9 | 19 |
| 役務取引等費用 | 17 | 18 | |
| うち為替業務 | 17 | 18 | |
| 役務取引等収支 | 135 | 103 | |
| 合計 | 役務取引等収益 | 6,905 | 6,516 |
| | うち預金・貸出業務 | 988 | 1,103 |
| | 為替業務 | 1,943 | 1,707 |
| | 証券関連業務 | 1,897 | 1,888 |
| | 代理業務 | 1,137 | 830 |
| | 保護預り・貸金庫業務 | 200 | 200 |
| | 保証業務 | 163 | 126 |
| | 役務取引等費用 | 2,901 | 2,672 |
| うち為替業務 | 387 | 329 | |
| 役務取引等収支 | 4,004 | 3,844 | |

■その他業務収支の内訳

(単位：百万円)

| | | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 |
|--------|------------|------------|------------|
| 国内業務部門 | 商品有価証券売買損益 | 2 | 0 |
| | 国債等債券関係損益 | 1,881 | 784 |
| | 金融派生商品損益 | | |
| | その他 | | |
| 計 | 1,884 | 785 | |
| 国際業務部門 | 外国為替売買損益 | 431 | 358 |
| | 国債等債券関係損益 | | 44 |
| | 金融派生商品損益 | | |
| | その他 | | |
| 計 | 431 | 403 | |
| 合計 | 1,452 | 1,188 | |

預金に関する指標(単体)

預金科目別平均残高・中間期末残高

(単位：百万円)

| | | 平均残高 | | 中間期末残高 | |
|--------|---------|------------|------------|-----------|-----------|
| | | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
| 国内業務部門 | 預金 | | | | |
| | 流動性預金 | 1,493,466 | 1,528,282 | 1,512,756 | 1,589,077 |
| | うち有利息預金 | 1,175,007 | 1,193,425 | 1,171,346 | 1,189,740 |
| | 定期性預金 | 1,742,495 | 1,694,838 | 1,720,692 | 1,697,988 |
| | その他 | 13,722 | 13,267 | 38,784 | 23,617 |
| | 小計 | 3,249,684 | 3,236,387 | 3,272,234 | 3,310,684 |
| | 譲渡性預金 | | | | |
| | 計 | 3,249,684 | 3,236,387 | 3,272,234 | 3,310,684 |
| 国際業務部門 | 預金 | | | | |
| | 流動性預金 | | | | |
| | うち有利息預金 | | | | |
| | 定期性預金 | | | | |
| | その他 | 10,535 | 17,689 | 12,516 | 20,198 |
| | 小計 | 10,535 | 17,689 | 12,516 | 20,198 |
| | 譲渡性預金 | | | | |
| | 計 | 10,535 | 17,689 | 12,516 | 20,198 |
| 合計 | 預金 | | | | |
| | 流動性預金 | 1,493,466 | 1,528,282 | 1,512,756 | 1,589,077 |
| | うち有利息預金 | 1,175,007 | 1,193,425 | 1,171,346 | 1,189,740 |
| | 定期性預金 | 1,742,495 | 1,694,838 | 1,720,692 | 1,697,988 |
| | その他 | 24,257 | 30,957 | 51,301 | 43,816 |
| | 小計 | 3,260,220 | 3,254,077 | 3,284,750 | 3,330,882 |
| | 譲渡性預金 | | | | |
| 総合計 | | 3,260,220 | 3,254,077 | 3,284,750 | 3,330,882 |

(注) 1.流動性預金 = 当座預金 + 普通預金 + 貯蓄預金 + 通知預金

2.定期性預金 = 定期預金

3.国際業務部門の外貨建取引の平均残高は、月次カレント方式(前月末TT仲値を当該月のノンエクスチェンジ取引に適用する方式)により算出しております。

預金者別残高

(単位：百万円、%)

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|-----|--------------------|--------------------|
| 個人 | 2,606,238 (79.34) | 2,582,034 (77.52) |
| 法人 | 649,473 (19.77) | 720,350 (21.63) |
| その他 | 29,038 (0.89) | 28,497 (0.85) |
| 合計 | 3,284,750 (100.00) | 3,330,882 (100.00) |

(注) () は構成比であります。

定期預金の残存期間別残高

(単位：百万円)

| | | 3ヵ月未満 | 3ヵ月以上 6ヵ月未満 | 6ヵ月以上 1年未満 | 1年以上 2年未満 | 2年以上 3年未満 | 3年以上 | 合計 |
|----------|------------|---------|----------------|---------------|--------------|--------------|--------|-----------|
| | | | | | | | | |
| 平成20年9月末 | 定期預金 | 460,852 | 337,819 | 656,205 | 130,755 | 79,174 | 55,827 | 1,720,634 |
| | うち固定金利定期預金 | 459,636 | 337,102 | 654,774 | 114,441 | 71,580 | 55,827 | 1,693,362 |
| | 変動金利定期預金 | 1,068 | 717 | 1,430 | 16,314 | 7,594 | | 27,124 |
| | その他 | 147 | | | | | | |
| 平成21年9月末 | 定期預金 | 479,122 | 346,555 | 621,281 | 103,742 | 70,221 | 77,062 | 1,697,986 |
| | うち固定金利定期預金 | 478,144 | 345,954 | 608,416 | 97,076 | 67,598 | 77,062 | 1,674,251 |
| | 変動金利定期預金 | 859 | 601 | 12,865 | 6,666 | 2,623 | | 23,616 |
| | その他 | 118 | | | | | | |

(注) 積立定期預金を含んでおりません。

■ 預貸率 (単位：%)

| | | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 |
|--------|------|------------|------------|
| 国内業務部門 | 期末 | 80.00 | 81.92 |
| | 期中平均 | 79.63 | 80.20 |
| 国際業務部門 | 期末 | | |
| | 期中平均 | | |
| 合計 | 期末 | 79.70 | 81.42 |
| | 期中平均 | 79.37 | 79.77 |

■ 預証率 (単位：%)

| | | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 |
|--------|------|------------|------------|
| 国内業務部門 | 期末 | 16.26 | 15.18 |
| | 期中平均 | 17.95 | 18.42 |
| 国際業務部門 | 期末 | 482.16 | 235.84 |
| | 期中平均 | 544.85 | 290.08 |
| 合計 | 期末 | 18.04 | 16.52 |
| | 期中平均 | 19.65 | 19.90 |

■ 貸出金に関する指標(単体) ■

■ 貸出金科目別平均残高・中間期末残高 (単位：百万円)

| | 平均残高 | | 中間期末残高 | | |
|--------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|
| | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 | |
| 国内業務部門 | 手形貸付 | 145,500 | 122,786 | 144,172 | 177,902 |
| | 証書貸付 | 2,247,403 | 2,295,714 | 2,247,805 | 2,311,755 |
| | 当座貸越 | 140,742 | 139,258 | 173,911 | 185,390 |
| | 割引手形 | 54,272 | 38,080 | 52,079 | 37,233 |
| | 計 | 2,587,919 | 2,595,838 | 2,617,968 | 2,712,282 |
| 国際業務部門 | 手形貸付 | | | | |
| | 証書貸付 | | | | |
| | 当座貸越 | | | | |
| | 割引手形 | | | | |
| | 計 | | | | |
| 合計 | 手形貸付 | 145,500 | 122,786 | 144,172 | 177,902 |
| | 証書貸付 | 2,247,403 | 2,295,714 | 2,247,805 | 2,311,755 |
| | 当座貸越 | 140,742 | 139,258 | 173,911 | 185,390 |
| | 割引手形 | 54,272 | 38,080 | 52,079 | 37,233 |
| | 計 | 2,587,919 | 2,595,838 | 2,617,968 | 2,712,282 |

■ 貸出金の残存期間別残高 (単位：百万円)

| | | 1年以下 | 1年超 3年以下 | 3年超 5年以下 | 5年超 7年以下 | 7年超 | 期間の定めのないもの | 合計 |
|----------|--------|---------|-------------|-------------|-------------|-----------|------------|-----------|
| 平成20年9月末 | 貸出金 | 394,795 | 292,025 | 286,339 | 190,361 | 1,280,536 | 173,911 | 2,617,968 |
| | うち変動金利 | | 146,136 | 161,808 | 91,300 | 301,715 | 43,478 | |
| | 固定金利 | | 145,889 | 124,531 | 99,060 | 978,820 | 130,432 | |
| 平成21年9月末 | 貸出金 | 373,905 | 269,841 | 353,245 | 196,829 | 1,333,069 | 185,390 | 2,712,282 |
| | うち変動金利 | | 140,122 | 151,080 | 78,670 | 284,421 | 51,763 | |
| | 固定金利 | | 129,718 | 202,164 | 118,158 | 1,048,648 | 133,627 | |

(注) 残存期間1年以下の貸出金については、変動金利、固定金利の区分をしておりません。

■貸出金の業種別内訳

(単位：百万円、%)

| | 平成20年9月末 |
|---------------------|-------------------|
| 国内店分(除く特別国際金融取引勘定分) | |
| 製造業 | 321,959 (12.30) |
| 農業 | 364 (0.01) |
| 林業 | 135 (0.01) |
| 漁業 | 33 (0.00) |
| 鉱業 | 423 (0.02) |
| 建設業 | 124,979 (4.77) |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 45 (0.00) |
| 情報通信業 | 12,987 (0.50) |
| 運輸業 | 51,406 (1.96) |
| 卸売・小売業 | 322,903 (12.34) |
| 金融・保険業 | 46,555 (1.78) |
| 不動産業 | 255,877 (9.77) |
| 各種サービス業 | 171,830 (6.56) |
| 地方公共団体 | 125,207 (4.78) |
| その他 | 1,183,260 (45.20) |
| 合計 | 2,617,968(100.00) |

(注)1.()は構成比であります。
2.「その他」には、個人向け住宅ローン(アパートローンを含む)の計数が含まれております。

■貸出金の担保別内訳

(単位：百万円)

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|------|-----------|-----------|
| 有価証券 | 5,392 | 4,331 |
| 債権 | 84,618 | 84,817 |
| 商品 | | |
| 不動産 | 375,882 | 367,921 |
| その他 | | |
| 計 | 465,893 | 457,070 |
| 保証 | 1,328,306 | 1,377,800 |
| 信用 | 823,768 | 877,410 |
| 合計 | 2,617,968 | 2,712,282 |

■支払承諾見返の担保別内訳

(単位：百万円)

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|------|----------|----------|
| 有価証券 | 108 | 48 |
| 債権 | 1,909 | 1,361 |
| 商品 | | |
| 不動産 | 3,038 | 1,563 |
| その他 | | |
| 計 | 5,056 | 2,973 |
| 保証 | 62 | 124 |
| 信用 | 17,697 | 16,510 |
| 合計 | 22,817 | 19,609 |

■貸出金の使途別内訳

(単位：百万円、%)

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|------|-------------------|-------------------|
| 設備資金 | 1,367,750 (52.24) | 1,332,655 (49.13) |
| 運転資金 | 1,250,218 (47.76) | 1,379,626 (50.87) |
| 合計 | 2,617,968(100.00) | 2,712,282(100.00) |

(注)()は構成比であります。

(単位：百万円、%)

国内店分(除く特別国際金融取引勘定分)

| | 平成21年9月末 |
|---------------------|-------------------|
| 国内店分(除く特別国際金融取引勘定分) | |
| 製造業 | 365,791 (13.49) |
| 農業、林業 | 579 (0.02) |
| 漁業 | 31 (0.00) |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 296 (0.01) |
| 建設業 | 140,203 (5.17) |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 104 (0.00) |
| 情報通信業 | 18,735 (0.69) |
| 運輸業、郵便業 | 50,750 (1.87) |
| 卸売業、小売業 | 361,247 (13.32) |
| 金融業、保険業 | 40,766 (1.50) |
| 不動産業 | 230,839 (8.51) |
| 物品賃貸業 | 24,290 (0.90) |
| 各種サービス業 | 157,776 (5.82) |
| 国、地方公共団体 | 158,977 (5.86) |
| その他 | 1,161,891 (42.84) |
| 合計 | 2,712,282(100.00) |

(注)1.()は構成比であります。
2.「その他」には、個人向け住宅ローン(アパートローンを含む)の計数が含まれております。
3.日本標準産業分類の改訂に伴い、平成21年9月末から業種の表示を一部変更しております。

■中小企業等向け貸出

(単位：百万円、%)

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|---------------|-----------|-----------|
| 総貸出金残高(A) | 2,617,968 | 2,712,282 |
| 中小企業等貸出金残高(B) | 2,360,423 | 2,437,334 |
| 割合(B)/(A) | 90.16 | 89.86 |

(注)1.本表の貸出金残高は、特別国際金融取引勘定を含んでおりません。
2.中小企業等とは、資本金3億円(ただし卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人)以下の会社及び個人であります。

■住宅ローン・消費者ローン残高

(単位：百万円)

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|--------|-----------|-----------|
| 住宅ローン | 1,105,850 | 1,091,320 |
| 消費者ローン | 54,624 | 49,230 |
| 合計 | 1,160,474 | 1,140,551 |

(注)法人向けローン(法人を債務者とした主にアパートローン)を控除しております。

■特定海外債権残高

平成20年9月末、平成21年9月末とも該当ありません。

■ 不良債権処理について (単体) ■

■ 与信関連費用の内訳

(単位：百万円)

| | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 |
|---------------|------------|------------|
| 一般貸倒引当金繰入額(A) | | 893 |
| 不良債権処理額(B) | 5,584 | 5,378 |
| 貸出金償却 | 5,534 | 2,923 |
| 個別貸倒引当金繰入額 | | 2,185 |
| その他不良債権処理額 | 49 | 269 |
| 与信費用戻入額(C) | 2,358 | 1,205 |
| 一般貸倒引当金戻入額 | 76 | |
| 個別貸倒引当金戻入額 | 465 | |
| 償却債権取立益 | 1,816 | 1,205 |
| 合計(A)+(B)+(C) | 3,225 | 5,067 |

(注) 1. 表示は戻入(利益)を表示しております。
 2. 平成20年9月末の一般貸倒引当金・個別貸倒引当金は合計で戻入となりましたので、当該金額は特別利益に計上しております。

■ リスク管理債権残高

(単位：百万円)

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|-----------|----------|----------|
| 破綻先債権 | 3,577 | 4,519 |
| 延滞債権 | 50,613 | 53,703 |
| 3ヵ月以上延滞債権 | 3,911 | 2,479 |
| 貸出条件緩和債権 | 17,604 | 16,126 |
| 合計 | 75,707 | 76,829 |

■ 金融再生法に基づく資産査定額

(単位：百万円)

| | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 |
|-------------------|-----------|-----------|
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 16,928 | 18,379 |
| 危険債権 | 38,990 | 41,254 |
| 要管理債権 | 21,515 | 18,606 |
| 小計 | 77,435 | 78,240 |
| 正常債権 | 2,599,514 | 2,679,846 |
| 合計 | 2,676,949 | 2,758,086 |

■ 貸倒引当金残高 (期中増減を含む)

(単位：百万円)

| | | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 | |
|---------|-------|----------|----------|--------|
| 一般貸倒引当金 | 期首残高 | 17,356 | 19,076 | |
| | 当期増加額 | 17,279 | 19,970 | |
| | 当期減少額 | 目的使用 | | |
| | | その他 | 17,356 | 19,076 |
| | 期末残高 | 17,279 | 19,970 | |
| 個別貸倒引当金 | 期首残高 | 11,930 | 9,461 | |
| | 当期増加額 | 10,139 | 9,391 | |
| | 当期減少額 | 目的使用 | 1,326 | 2,255 |
| | | その他 | 10,604 | 7,205 |
| | 期末残高 | 10,139 | 9,391 | |
| 期末残高合計 | | 27,418 | 29,361 | |

■自己査定状況

| 分類債権 債務者区分 | | 金融再生法の 開示基準 | 自己査定 | | | | 保全状況 | 金融再生法に 基づく保全率 |
|--------------------------|---------------------------|----------------------------------|---------------|-------------|---------------------|------|-------------------------------|--------------------------------------|
| | | | 非分類 | 分類 | 分類 | 分類 | | |
| 破綻先/ 実質破綻先 (合計183) | | 破産更生債権 及びこれらに 準じる債権 183 | 112 | 71 | 引当率 100.00% | 直接償却 | 引当金 (5) 担保/保証 (178) | 破産更生債権 及びこれらに 準じる債権 100.00% |
| 破綻懸念先 (合計412) | | 危険債権 412 | 222 | 161 | 28 引当率 74.51% | | 引当金 (84) 担保/保証 (299) | 危険債権 93.01% |
| 要 注 意 先 | 要管理先 (合計217) | 要管理債権 186 小計 782 | 41 | 175 | | | 引当金 (37) 担保/保証 (69) | 要管理債権 57.49% |
| | その他の 要注意先 (合計3,955) | 正常債権 26,798 | 1,621 | 2,334 | | | | |
| 正常先 (合計22,811) | | | 22,811 | | | | | |
| 合計 27,580 | | 合計 27,580 | 非分類 24,809 | 分類 2,742 | 分類 28 | 分類 | | 全体の保全率 86.20% |

有価証券に関する指標(単体)

商品有価証券平均残高

(単位:百万円)

| | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 |
|------------|------------|------------|
| 商品国債 | 169 | 162 |
| 商品地方債 | | |
| その他の商品有価証券 | | |
| 合計 | 169 | 162 |

(注) 公共債ディーリング以外に商品有価証券の取り扱いはありません。

有価証券の平均残高・中間期末残高

(単位:百万円)

| | 平均残高 | | 中間期末残高 | | |
|--------|------------|------------|----------|----------|---------|
| | 平成20年9月中間期 | 平成21年9月中間期 | 平成20年9月末 | 平成21年9月末 | |
| 国内業務部門 | 国債 | 278,305 | 295,440 | 256,647 | 305,337 |
| | 地方債 | 26,221 | 8,995 | 11,908 | 7,725 |
| | 社債 | 249,549 | 266,203 | 237,420 | 169,759 |
| | 株式 | 13,522 | 10,237 | 14,729 | 11,373 |
| | その他の証券 | 15,857 | 15,569 | 11,626 | 8,678 |
| | 計 | 583,455 | 596,446 | 532,332 | 502,874 |
| 国際業務部門 | その他の証券 | 57,402 | 51,314 | 60,349 | 47,637 |
| | 計 | 57,402 | 51,314 | 60,349 | 47,637 |
| 合計 | 国債 | 278,305 | 295,440 | 256,647 | 305,337 |
| | 地方債 | 26,221 | 8,995 | 11,908 | 7,725 |
| | 社債 | 249,549 | 266,203 | 237,420 | 169,759 |
| | 株式 | 13,522 | 10,237 | 14,729 | 11,373 |
| | その他の証券 | 73,259 | 66,884 | 71,976 | 56,316 |
| 総合計 | 640,857 | 647,760 | 592,682 | 550,512 | |

(注) 国際業務部門の外貨建取引の平均残高は、月次カレント方式により算出しております。

有価証券の残存期間別残高

(単位:百万円)

| | 1年以下 | 1年超 5年以下 | 5年超 10年以下 | 10年超 | 期間の定めのないもの | 合計 | |
|----------|----------|-------------|--------------|---------|------------|---------|---------|
| | 平成20年9月末 | 国債 | 10,916 | 240,079 | 5,652 | | 256,647 |
| 地方債 | | 4,386 | 4,600 | 2,921 | | 11,908 | |
| 社債 | | 118,365 | 102,898 | 2,436 | 13,720 | 0 | 237,420 |
| 株式 | | | | | | 14,729 | 14,729 |
| その他の証券 | | 762 | 31,508 | 10,149 | 22,963 | 6,592 | 71,976 |
| うち外国債券 | | | 30,228 | 7,157 | 22,963 | | 60,349 |
| 外国株式 | | | | | | 0 | 0 |
| 合計 | 134,431 | 379,086 | 21,159 | 36,683 | 21,322 | 592,682 | |
| 平成21年9月末 | 国債 | 57,119 | 69,331 | 84,852 | 94,034 | | 305,337 |
| | 地方債 | 1,270 | 3,813 | 2,641 | | | 7,725 |
| | 社債 | 81,173 | 69,292 | 7,173 | 12,120 | 0 | 169,759 |
| | 株式 | | | | | 11,373 | 11,373 |
| | その他の証券 | 1,499 | 30,908 | 6,608 | 12,734 | 4,564 | 56,316 |
| | うち外国債券 | 1,499 | 29,734 | 3,668 | 12,734 | | 47,636 |
| | 外国株式 | | | | | 0 | 0 |
| 合計 | 141,062 | 173,346 | 101,275 | 118,890 | 15,937 | 550,512 | |